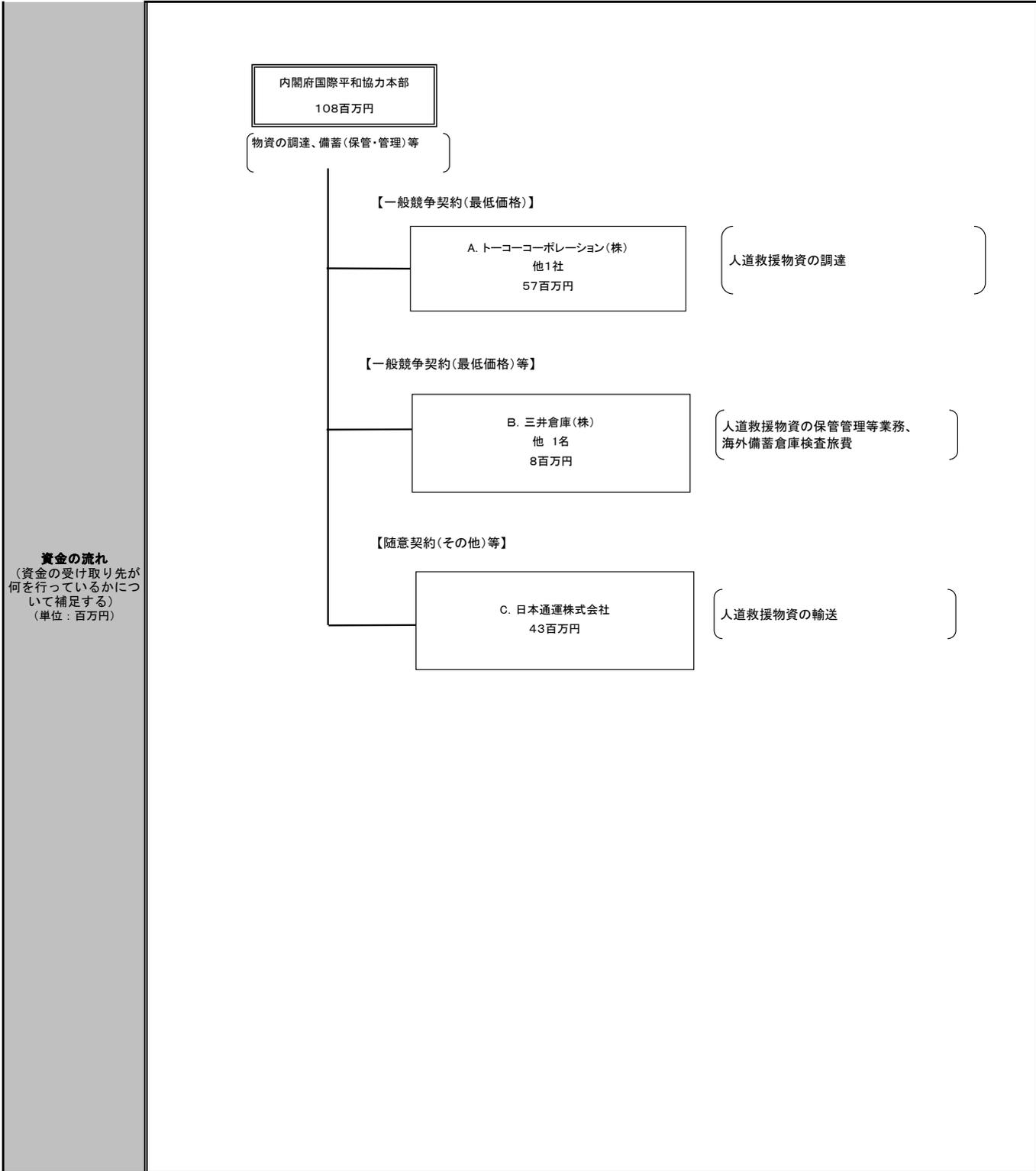


令和5年度行政事業レビューシート							(内閣府)	
事業名	人道救援物資備蓄経費			担当部局庁	国際平和協力本部事務局		作成責任者	
事業開始年度	平成9年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	-		参事官 植草 泰彦	
会計区分	一般会計							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律 (第30条)			関係する 計画、通知等	-			
政策	25 国際平和協力			主要経費	その他の事項経費			
施策	31 国際平和協力に関する施策の推進							
政策体系・評価書URL	https://www8.cao.go.jp/hyouka/index.html							
事業の目的 (5行程度以内)	国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律(平成4年法律第79号。以下「国際平和協力法」という。)に基づき、国際連合平和維持活動、人道的な国際救援活動、国際的な選挙監視活動及び国際連携平和安全活動に対し、適切かつ迅速な物資協力をを行うことを目的とする。							
現状・課題 (5行程度以内)	令和4年度は国際連合難民高等弁務官事務所(以下「UNHCR」という。)からの要請に対し、ウクライナ被災民のための支援物資として、我が国で備蓄しているビニールシート、スリピングマット、毛布の譲渡を行った。							
事業概要 (5行程度以内)	国際連合等から国際連合平和維持活動、人道的な国際救援活動、国際的な選挙監視活動及び国際連携平和安全活動への物資協力の要請に対し、物資の譲渡を行う。また、当該提供が迅速に対応できるよう人道救援物資等の調達及び備蓄(物資の保管・管理)等の業務を実施している。							
事業概要URL								
実施方法	直接実施							
補助率等								
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	92	156	146	145	182	
		補正予算(B)	-	-	279	48		
		令和5年度第1次補正予算				48		
						-		
						-		
						-		
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	279	-	
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	▲ 279	-		
		予備費等(E)	-	-	-	-		
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	92	156	146	472	182	
執行額(G)	88	113	108					
執行率(%) =(G)/(F)	96%	72%	74%					
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	96%	72%	25%					
令和5-6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
	(項)	国際平和協力本部			重要政策推進枠:98,593千円			
	(目)	国際平和協力業務庁費	142	179				
	(目)	国際平和協力業務旅費	3	3				
	計(A)	145	182					

活動内容① (アクティビティ)		人道的な国際救援活動に協力するため、「国際平和協力法」に基づく物資協力について、国際連合等から国際連合平和維持活動、人道的な国際救援活動、国際的な選挙監視活動及び国際連携平和安全活動への物資協力への要請を受けた場合、迅速に物資を譲渡する。また、要請に対し迅速に譲渡できるよう、人道支援物資の備蓄を行う。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		国連等からの要請に基づく物資協力	国連等からの要請に基づく物資協力の実施回数	活動実績	力所			1			
				当初見込み	力所	-	-	-	-	-	
↓											
↓		成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		日本からの支援物資が現地において配布等されること、譲渡した物資が目的のために活用されることを要請前から確認する。							
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度		
		紛争被災民の生存確保等に寄与		成果実績					-		
				目標値							
				達成度	%	-	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		日本が提供した物資の配布状況の報告									
↓											
↓		成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)		国連等へ提供した物資に係る国連等からの最終的な活動状況報告、謝意についての情報発信(HPやSNS等による発信を含む)に対し、日本の物資提供が現地において有効に活用されていることを確認する。							
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度		
		国連等の国際平和のための努力に貢献	-	成果実績	件						
				目標値	1件当たり						
				達成度	%	-	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		令和4年度にUNHCRに対して行ったウクライナ被災民に係る物資提供は、UNHCRからSNSを活用して配布状況の公表や謝意が発信されている。令和元年に行った政府開発機構(以下「IGAD」という。)への南スーダン共和国における活動にかかる物資協力についても、提供した物資が有効に活用されている旨の報告書をIGADから受領した。									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		物資協力は国際連合等からの要請を受け実施するものであり、事業最終年度に向けた数値化した定量的な目標の設定にはなじまないため。									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
事業に関連する KPIが定められて いる関連決定等		名称	物資協力に関する閣議決定(内閣府PKO事務局HP)								
		URL	https://www.cao.go.jp/pko/pko_i/data/data05.html								
		該当箇所	該当ページ掲載のすべて(物資協力毎に閣議決定)								



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	物資購入費	被災民救援用スリーピングマットの購入	27	物資備蓄管理費	人道救援物資の管理料及び搬出入料等	8
物資購入費	被災民救援用防水ビニールシートの購入	21				
計		48	計		8	
C.			D.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
物資輸送費	物資の輸送及び輸出通関等に係る手続き	43				
計		43	計			

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	トーコーコーポレーション株式会社	1010001122667	被災民救援用スリーピングマットの購入	27	一般競争契約 (最低価格)	4	65%	-
2	トーコーコーポレーション株式会社	1010001122667	被災民救援用防水ビニールシートの購入	21	一般競争契約 (最低価格)	4	70%	-
3	新陽株式会社	1010001045703	被災民救援用毛布の購入	8	一般競争契約 (最低価格)	2	93%	-

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	三井倉庫株式会社	8010401114448	人道救援物資の管理料及び搬出入料等	8	一般競争契約 (最低価格)	1	83%	-
2	個人A	-	旅費(個人)	0.3	その他	-	-	-

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日本通運株式会社	4010401022860	物資の輸送及び輸通関等に係る手続き	43	随意契約(その他)	-	-	-
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	